

- a. グリッド・コンピューティングとは何か
- b. 日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社
- c. ソフトバンクパブリッシング
- d. グリッド・コンピューティングの基礎知識が得られる。さっと読んだだけでは、(グリッドについて初学者であるためか)グリッドの砂時計モデルの各層、Globus Toolkit の各コンポーネント、そして OGSA,OGSI の各機能の関係が分かりにくいので、詳細が欲しい。Globus Toolkit については、詳細なインストール方法も書かれているので、すぐに使い始められそう。

- a. 13 歳のハローワーク
- b. 村上龍
- c. 幻冬舎
- d. 世の中にある様々な職業を網羅してあるので、全て読むと一つくらい興味の ある職業が出ていられる。村上龍氏によるコラムは今後の就職を考える上で、非常に参考になる。

- a. だから、ウィンドウズにするからじゃん
- b. あおたけ
- c. 翔泳社
- d. 気楽に読むと面白い。Windows を使っている人は「ああ、こういうことよくある」と思う筈。また、そんなトラブルに慣れてしまってトラブルと思わなくなった自分を発見できるのではないだろうか。とはいえ、Windows でなくともトラブルはつきものなので、「だから、ウィンドウズにするからじゃん」は言いすぎと思われる。

- a. 今日の必ずトクする一言 完全収録編
- b. 山本 智矢
- c. CQ 出版
- d. 他に、快適生活編、メカニクス・エレクトロニクス編、パソコン・インターネット・携帯電話編がある。読んでみると、著者の知識の幅に驚かされる。基本的にちょっと手をかけて(色々な意味で)快適にすることが書かれており、その考え方や解決手段が非常に参考になる。

- a. ロボット数式処理
- b. 川崎晴久
- c. 昭晃堂
- d. 前半にマニピュレータの数学的記述法が、後半に記述した式の数式処理システムでの処理方法が記述されている。ロボットへの応用は、数式処理でも特に成功した部類とされているので、一読の価値があると思われる。

- a. 「超」勉強法
- b. 野口悠紀雄
- c. 講談社
- d. 他に実践編もある。「超」整理法で有名な野口教授の勉強法。「超」整理法同様、精神論でなく、こつこつやればできる方法を書いている。